

真室川 仕事見聞録

Vol.11

～働く現場へ突撃インタビュー!!～

株式会社 伸和コーティング

今回は、村山市に本社を構え、当町に真室川工場を持つ伸和コーティングさんにご協力をいただき、町内企業で働く方にインタビューしました。同社は、インフラや建築関係の部品などを塗装する表面処理業を行っています。

Q. 就職を決めたきっかけはなんですか？

伊藤 知り合いの勧めで、高校卒業後すぐに就職しました。14年間この会社ひとすじで頑張っています。

高橋 中学校の時にインターシップで働かせていただいた時に興味を持ったのと、親の勧めもあり就職を決めました。



吊り作業

Q. 仕事の内容と勤めてみての感想

伊藤 板金塗装を担当しています。時には、失敗して落ち

込むこともあります。職場の人たちがとても良い人たちなので、毎日楽しく働いています。

高橋 塗装された製品の検査を行い、不良がないかチェックをしています。若者の意見も聞き入れてもらえる素晴らしい職場だと思います。一緒に働いている人たちもやさしく楽しい職場です。

Q. 仕事をする上で心がけていることはありますか？

伊藤 塗装にムラがあったり、ゴミが付着していたり、塗装不良の原因となるので、整理整頓は常に心がけています。

高橋 次の工程者に迷惑がからないように、常に自分の最終検査で、そのままお客様の手に渡ると思いながら検査をしています。



梱包作業

Q. やりがいはなんですか？

伊藤 「塗装は化学だ！」こ

れは、私がお世話になった方の言葉ですが、塗装は奥が深く、うまく塗装するには長年の知識と技術が必要です。いろいろな知識や技術を身に付け、うまくできた時はやりがいを感じます。日々勉強です。

高橋 扱っている製品が部品なので、組み上がった完成品を見たとき、「こんな感じがいいものになるのか」と、やりがいを感じます。



高橋 朋也さん

伊藤 祐樹さん



㈱伸和コーティング 真室川工場

真室川町大字川ノ内720
代表取締役社長：平山 伸和

※「事業所をPRしたい」といったお考えをお持ちの方は、ぜひ町企画課までご連絡ください。

第六八回

Instagram

フォトジェニックまむろ
#photogenicmamuro

11月の真室川は暮(く)れゆく季節。湿り気を帯びた紅(くれない)色の山々も夕焼けも色を失い、黒(くろ)い陰に覆われていきます。冬はもう目の前。

「フォトジェニックまむろ」への参加は、写真投稿型SNSのインスタグラムに#photogenicmamuroのハッシュタグを付けて投稿するだけ。皆様の投稿をお待ちしています。



#蔦紅葉 #木藪

● Date: 10/25 ● ID: songzechuny157

選評

「いつものまにか、真室川は秋の心地よいリズムに囲まれていました。」

by 前田有歩 (写真作家・山形市)